

医師連盟 TOTTORI

鳥取県医師連盟発行
発行人 魚 谷 純

〒680-8585 鳥取市戎町317 鳥取県医師会館内
電話 (0857) 27-5566



魚谷委員長あいさつ

○平成二十六年事業報告
平成二十六年の主な事業報告（一部二十七年分を含む）

執行委員会では、魚谷委員長（む）の挨拶の後、議長となり議事を進めた。

鳥取県医師連盟は、八月八日、米子全日空ホテルにおいて執行委員会を開催し、平成二十六年事業報告、収支決算を承認した。続いて自見はなこ先生を励ます会を開催し、赤澤亮正代議士、舞立昇治参議院議員から激励の言葉をいただいた。最後に来年度に予定されている参議院選挙での自見先生の上位当選を期してガンバロールで氣勢をあげた。

執行委員会・自見はなこ先生を励ます会を開催 執行委員会

十二月に衆議院総選挙が行なわれ、いづれも鳥取県医師連盟が推薦した鳥取一区、石破茂氏、鳥取二区、赤澤亮正氏が当選した。

また、本年四月に実施された鳥取県知事選挙では、鳥取県医師連盟が推薦した現職の平井伸治氏が三期目の当選を果たした。

○平成二十六年収支決算
平成二十六年収支決算では、会計責任者の瀬川委員から説明がなされ、新田会計監督者から



会場風景

適正である旨の監査報告があり、賛成多数で決算が承認された。詳細は別記のとおり。

○平成二十七年地区連絡費
昨年度から地区連絡費は負担金納入額の二〇%を交付しているが、平成二十七年についてと同様に二〇%を交付することと決定した。

○自見はなこ先生サポーター名簿の獲得について
来年度に予定されている参議院選挙に、日本医師連盟推薦の小児科医である自見はなこ先生が自民党公認で比例区の候補者に決定した。支援活動のひとつとして「サポーター名簿の獲得」を予定している。全国で二〇〇万人、鳥取県は八〇〇〇人の獲得目標である。後日、依頼の書面、

名簿等のグッズを会員あてに送付するので、ご協力をお願いしたい。

『自見はなこ先生を励ます会』

来年度に予定されている参議院議員選挙の比例区の候補として日本医師連盟推薦の自見はなこ先生（日医連参与）が八月六日、自民党の選挙対策委員会において第一次公認候補となった。

励ます会は、魚谷委員長の挨拶に続き、赤澤亮正代議士、舞立昇治参議院議員から激励の言葉をいただき、しめくくりとして西部医師連盟 小林哲常任執行委員の発声により、参加者全員が「ガンバロール」と声高らかに氣勢をあげた。

●魚谷委員長挨拶（要旨）

本日は、ご多用のところ、猛暑のなか、ご参集いただき感謝申し上げます。

来年度に予定されている参議院選挙の比例代表に日本医師連盟の組織内候補として、自見はなこ先生の推薦を昨年十一月二十五日、日本医師連盟執行委員会で決定された。鳥取県医師連盟も推薦してい



(左から) 赤澤、魚谷、自見、舞立4先生

る。自見はなこ先生は元の郵政大臣等を歴任された自見庄三郎先生のお嬢様で、小児科の勤務医である。日本医師連盟が公募した候補者に東京都医師連盟を始め複数の医師連盟から推薦を受けた最も適任した候補者である。すでに選挙まで一年となり全国の医師会の約半数を訪問し、鳥取県では初めての励ます会である。来年の選挙までには、東部と中部で励ます会を開催したいのでよろしく願いたい。

の「ア」で始まる方。これは投票所に貼られている候補者名簿が五十音順に記載されていることが影響しているようだ。

●参議院選挙は選挙区も比例区も氏名を書いていただきたい

。候補者の個人名を書かないと上位当選とならない。この点をくれぐれも承知しておいていただきたい。また、国会議員の発言の力は、その議員の獲得した得票数で評価される。前回の参議院選挙で、羽生田たかし先生は約二十五万票を獲得し、自民党六位で当選したが、歯科医師会の石井みどりさんは羽生田先生より得票数が多く約二十九万票を獲得し、自民党4位で当選しており、参議院の厚生労働委員長に就任した。

医師会、医師連盟の組織力をこの際、十分に発揮して、ぜひとも三十万票獲得、医療関係団体トップでの当選を目指したい。

●激励の言葉 赤澤亮正 代議士(要旨)

本日、自見先生に初めてお会いしたが笑顔がすばらしく、エネルギーがシユな握手で当選確実と感した。先進諸国に比べて女性の国会議員は少な

い。自民党の公認となったのでぜひとも国会議員として活躍してほしい。合区の公職選挙法が改正されたが、自分は欠席した。「地方と都会の一票の格差の不平等」と「県に一人の国会議員もいない不平等」は、どちらが憲法違反なのかと問いたい。合区となつた四県について自民党役員は救済策を考えるとしているのを見守りたい。安保法制のことは、人付き合いと一緒である。国として付き合いが悪ければイザという時に助けはくれない。ご理解いただきたい。

●激励の言葉 舞立昇治参議院議員(要旨)

自見はなこ先生は全国を回っておりその精神力に敬意を表したい。小児科医で三十九歳と若く、どんどん出てきてほしい。社会保障では負担と給付のあり方、年金の効率化、低所得層など社会保障分野を充実させるべきである。地域包括ケアシステムを今後どう実現していくのか、医師や保健師、ケアマネージャーなどが連携していくこととなる。消費税問題では医療にかかる控除対象外消費税が大きな課題となってくる。既に消費税が手当てされているとさ

れている診療報酬点数について、課税となると点数の引き下げをどうするかなど非常にむずかしい問題である。合区の問題で国は各県の集合体であるので各県から出すべきだ。

●決意表明 自見はなこ先生(要旨)

本日、激励の言葉をいただき、身の引き締まる思いである。昨年十一月二十五日に日医連の推薦決定をいただき全国を回っており、約半数の医師会を訪問した。横倉会長は、今医療界は一致団結する時である、として全国に支援の要請をお願いしている。

自分が病院で当直の時にハワイから国際電話がかかり、多少の英会話ができたので対応した。「訪日している娘の具合が悪くなったがどうしたらいいか」との照会だったので、容態を聞きアドバイスした。そのことを聞いた母親は「日本では医師が対応してくれた。アメリカでは自分の加入している医療保険では医師とは話ができない。日本の医療は何ですばらしいんだ」と感激された。日本の皆保険

制度はすばらしい制度で、ぜひとも堅持しなければならぬ。

今、月曜日は病院で外来診療を担当し、毎週火曜日の日医の常任理事会に参加し勉強しており、他の曜日に全国を訪問している。T.P.P.の問題、医療事故調査制度など難問が山積している。医師不足の解消、准看護師制度の存続などもあり。これらの解決にはひとりでは無理である。来年の参議院選挙まで一年を切った。全国の先生方のご支援をよろしく願いたい。

●ガンパローコール

西部医師連盟 小林哲常任執行委員の発声により、ガンパローコールを行ない、必勝を期した。



ガンパローコール

じみ 自見はなこ (自見英子) 略歴

- 1976年 (昭和51年) 2月15日 長崎県佐世保市生まれ AB型、水がめ座、福岡県北九州市育ち
- 1994年 Brookline High School, MA, USA 卒業
- 1998年 筑波大学第三学群国際関係学類 卒業
- 2004年 東海大学医学部医学科 卒業
- 2007年 東京大学医学部 小児科入局・東京大学医学部附属病院 小児科勤務
- 2008年 東京都青梅市立総合病院小児科
- 2009年 虎の門病院小児科～現在 (非常勤)
- 2010年 国会議員秘書 (～2013年7月)
- 2013年 NPO 法人日本子育てアドバイザー協会理事
- 2015年 自民党参議院比例区 (全国区) 支部長 日本医師会男女共同参画委員会委員 日本医師連盟参与、日本小児科医連盟参与 東海大学医学部医学科客員講師

その他 東京都江東区大島小児科医院非常勤 東京都大田区池上総合病院非常勤 国会議員政策担当秘書資格

賞 罰 2011年2月 消防総監感謝状 (人命救助)

趣味 マラソン、読書、旅行、神社・仏閣めぐり

好きな食べ物 フルーツ、納豆

好きな言葉 「一生懸命」

最近始めたこと お花のプローチ集め



身長 156cm

子どもの頃から人懐っこい性格で人気者!

青楓マラソン 30km完成!

G152 マラソンの最中に突然倒れた方の救命処置を行い感謝状を贈られたことも

生活習慣病を予防する健康カフェのプロデュースにも奔走

自見はなこの挑戦
 医療はライフライン 生まれてからのいちも 歳をかさねたいちも ひとつのいのちの重さにかわりはありませぬ。 いつでも、どこでも、いのちの輝きを 医療・介護・福祉で見守り 笑顔の花を咲かせたい。



[自見はなこ 後援会]
 〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-16
 Tel: 03-3942-6457 Fax: 03-3942-6458
 E-mail: info@jimihanako.jp ホームページ: www.jimihanako.jp

自民党参議院比例区(全国区)支部長 自見はなこ

参議院選挙の投票方法

参議院比例代表選挙(全国区)は、候補者の名前を書いて投票する選挙です。

1枚目 それぞれの都道府県で 2枚目 全国どこでも

地元の都道府県選挙区の候補者名を 比例代表(全国区)も候補者名を必ずお書きください

自民党 参議院比例区(全国区)支部長

笑顔・子育て・まちづくり 医療と介護で

じみ 自見はなこ

小児科専門医・認定内科医 日本医師連盟参与

自見はなこ 検索



誰もが安心して 医療・介護・福祉が 受けられる社会を

必要な医療・介護・福祉が 過不足なく受けられる 社会をつくります

- 国民皆保険体制を守り発展させます
- 健康寿命の延伸に取り組みます
- 皆様がより安全な医療が受けられるように、医療事故の再発防止を図り、医療従事者が安心して働ける医療環境をつくります
- 医療に係る税制問題(控除対象外消費税)の抜本的解決を目指します
- 皆様の命や健康を守るため、医療に係る過度の規制緩和に反対します
- 医師の偏在をなくし、医師不足・看護師不足の解消を図ります
- 東日本大震災からの復興支援に取り組みます
- 災害に強い医療・介護提供体制の構築を目指します

医療・介護・福祉の立場で まちづくりを

地域に密着した 保健・医療・介護提供体制をつくり 地域包括ケアシステムの構築を進めます

- かかりつけ医が地域を支えるまちづくりを目指します
- 地域の中で、生涯にわたる保健・医療・介護システムの構築、そして急性期から在宅まで、切れ目のない医療・介護の連携を推進します



子ども・子育て支援、 女性の力が さらに発揮される社会を

医療・介護分野でも、 より女性の力が発揮できる 社会をつくります

- 男女共同参画をさらに推進します
- 地域の中で支えあう子ども・子育て支援とまちづくりを目指します
- 女性医師や女性医療従事者の再就職(復職)支援拡充を目指します
- 病児保育も含め、事業所(医療機関等)内の託児施設整備への支援拡充を目指します
- がん、生活習慣病、高齢者の健康や医療などについて、学校での健康教育の充実を目指します

いつでも、どこでも、だれでも、 平等な医療が受けられる 国民皆保険を守ります。

自見はなこ

<第 4 回>

日 時 平成27年 1 月20日
 場 所 日本医師会館
 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、随行；谷口
 議 事 ①平成25年度収支決算報告
 ②平成27年度負担金基準額（2万円に決定）
 ③役員等の人事（自見はなこ氏を「参与」とすることを決定）

平成27年度

<第 1 回>

日 時 平成27年 7 月21日
 場 所 日本医師会館
 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、随行；谷口
 議 事 ①平成27年度日本医師連名交付金について
 ②参議院比例代表選挙について

■日医連常任執行委員会

<第 1 回>

日 時 平成26年 8 月19日
 場 所 日本医師会館
 出席者 魚谷委員長

<第 2 回>

日 時 平成26年 9 月 9 日
 場 所 日本医師会館
 出席者 魚谷委員長

<第 3 回>

日 時 平成26年11月18日
 場 所 日本医師会館
 出席者 魚谷委員長

<第 4 回>

日 時 平成27年 1 月20日
 場 所 日本医師会館
 出席者 魚谷委員長

平成27年度

<第 1 回>

日 時 平成27年 7 月21日
 場 所 日本医師会館
 出席者 魚谷委員長

■日医連医政活動研究会

<第 1 回>

日 時 平成26年 9 月13日
 場 所 東京トラストシティカンファレンス丸の内
 出席者 委員：清水正人先生、太田匡彦先生、事務局：岡本

<第 2 回> 鳥取県開催分

日 時 平成27年 2 月22日
 場 所 ホテルニューオータニ鳥取
 出席者 医師連盟役員ほか 4 2 名
 内 容 日医連釜菴常任執行委員の基調講演、自見はなこ氏所信表明、シンポジウム「医政活動の重要性と政治への要望」
 舞立昇治参議員挨拶、石破 茂大臣講演「医療と地方創生」

■日医連参議院比例選挙の実務者会議

日 時 平成27年 7 月26日
 場 所 東京トラストシティカンファレンス丸の内
 出席者 事務局：谷口、塚谷

■日医連自民党青年局と若手医師が本音で語り合う会

日 時 平成27年 7 月30日
 場 所 自民党本部
 出席者 清水正人先生、太田匡彦先生、事務局：岡本

4. 選挙関係（敬称略）

■第47回衆議院議員総選挙

（平成26年12月14日投票） 投票率 54.38%

【鳥取1区】50.51% 【鳥取2区】58.23%

石破 茂 （自民）	93,105	当選	赤澤亮正 （自民）	76,579	当選
塚田成幸 （共産）	22,888		湯原俊二 （民主）	49,297	
			福住英行 （共産）	10,270	

■鳥取県知事選挙（平成27年 4 月12日投票）

投票率 56.96%

平井伸治 （現職）	234,291	当選（3期目）県医推薦
岩永尚之	29,425	

5. 自見はなこ先生の支援について

○平成27年 8 月 8 日、励ます会を米子全日空ホテルにおいて開催した。来賓として赤澤亮正先生、舞立昇治先生からも激励のことばをいただいた。
 ○励ます会に先立ち、自見はなこ先生は境港、米子の医療機関を訪問し、支援のお願いとあいさつに回った。

6. その他

○広報活動としてリーフレット「医師連盟 TOTTORI」を 1 回（第31号）発行した。

平成26年度鳥取県医師連盟の事業概要

(一部平成27年度を含む)

自 平成26年 4 月 1 日
至 平成27年 8 月 8 日現在
[敬称略]

1. 鳥取県医師連盟関係

■執行委員会

<第1回>

- 日 時 平成26年 8 月 9 日
- 場 所 米子全日空ホテル
- 議 事 ①平成25年度事業報告について
- ②平成25年度収支決算承認について
- ③平成26年度地区連絡費について
- ④国会議員の国会報告（赤澤亮正代議士、羽生田俊・舞立昇治両参議院議員）

平成27年度

- 日 時 平成27年 8 月 8 日
- 場 所 米子全日空ホテル
- 議 事 ①役員等の人事について
- ②平成26年度事業報告について
- ③平成26年度収支決算承認について
- ④平成27年度地区連絡費について

■常任執行委員会（拡大：理事会後）

<第1回>

- 日 時 平成26年 9 月 18 日
- 場 所 鳥取県医師会館
- 議 事 ①鳥取県医師連盟執行委員の一部交代について
- ②日本医師連盟執行委員会の出席報告
- ③日医連医政活動研究会の出席報告
- ④鳥取県医師連盟主催の医政活動研究会の開催について
- ⑤連盟会員の状況について

<第2回>

- 日 時 平成26年10月23日
- 場 所 鳥取県医師会館
- 議 事 ①第24回参議院議員比例代表選挙における候補者の公募について
- ②鳥取県医師連盟主催の医政活動研究会の開催について
- ③鳥取県医師連盟会員の状況について
- ④自民党鳥取県医師連盟支部党員の状況について

<第3回>

- 日 時 平成26年11月20日
- 場 所 鳥取県医師会館
- 議 事 ①次期総選挙の対応について
- 1 区 石破 茂氏
- 2 区 赤澤亮正氏を推薦
- ②日本医師連盟常任執行委員会の出席報告

<第4回>

- 日 時 平成27年 1 月 8 日
- 場 所 鳥取県医師会館
- 議 事 ①第24回参議院議員選挙比例代表の推薦について
- (自見はなこ氏推薦決定)**
- ②鳥取県知事選挙の対応について
- (平井伸治氏推薦決定)
- ③医政活動研究会について
- (2/22開催要項)

平成27年度

<第1回>

- 日 時 平成27年 4 月 16 日
- 場 所 鳥取県医師会館
- 議 事 ①統一地方選挙結果について
- ②平成27年度負担金の徴収について
- ③自見はなこ先生のポスターについて

2. 日本医師連盟関係

■日医連執行委員会

<第1回>

- 日 時 平成26年 7 月 29 日
- 場 所 日本医師会館
- 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、随員：谷口
- 議 事 ①日本医師連盟役員等の人事について
- (日医.各県役員の改選に伴う)
- ※魚谷委員長が日医連常任執行委員に就任！
- ②平成26年度交付金について（負担金納入額の40%交付を決定）

<第2回>

- 日 時 平成26年 9 月 9 日
- 場 所 日本医師会館
- 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、随員：谷口
- 議 事 ①国政選挙について（組織内候補者について公募することとした）
- ②その他

<第3回>

- 日 時 平成26年11月25日
- 場 所 日本医師会館
- 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、随員：谷口
- 議 事 ①衆議院総選挙について
- ②参議院比例代表選挙について **(自見はなこ先生を組織内候補者に決定)**

平成26年度鳥取県医師連盟収支決算報告書

【収入の部】

(単位：円)

款	項	予算額	摘 要
1. 会 費 (35.86%)		11,215,000	東部 4,027,500円 中部 1,967,500円 西部 5,220,000円
	1. 会 費	11,215,000	
	2. 特 別 会 費	0	
2. 寄 付 金 (10.08%)		3,152,000	交付金 2,952,000円 第47回衆議院総選挙支援体制強化交付金(2選挙区分) 200,000円
	1. 日医連寄付金	3,152,000	
3. その他の収入 (0.01%)		3,017	普通預金利息
	1. 雑 入	3,017	
4. 繰 越 金 (54.05%)		16,906,215	前年度繰越金
	1. 繰 越 金	16,906,215	
収 入 合 計		31,276,232	

【支出の部】

(単位：円)

款	項	予算額	摘 要
1. 事 務 費 (2.45%)		395,548	電話代、印刷費、消耗品、送料他
	1. 一 般 事 務 費	395,548	
2. 組 織 活 動 費 (13.66%)		2,203,328	国民政治協会費 医師連盟TOTTORI 1回発行
	1. 旅 費	556,922	
	2. 会 議 費	541,972	
	3. 懇 談 会 費	884,421	
	4. 負 担 金	60,000	
3. 選 挙 関 係 費 (19.8%)		3,200,000	3名
	1. 寄 付 金	3,200,000	
4. 寄 付 交 付 金 (64.04%)		10,327,700	@20,000円×369人 東部 805,500円 中部 393,500円 西部 1,044,000円 @2,700円×261人
	1. 日医連負担金	7,380,000	
	2. 地 区 連 絡 費	2,243,000	
5. その他の経費 (0%)		0	
	1. 予 備 費	0	
支 出 合 計		16,126,576	

収支差引残額 15,149,656 円は平成 27 年度へ繰越